事例No.	1407
公表年度	R3
団体の属性	町村
団体名	和歌山県みなべ町

事例区分	一般行政

タグ	・消防・防災 ・EBPM ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

沢などに倒れこんだ風倒木の除去

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

和歌山県　みなべ町（沢などに倒れこんだ風倒木の除去）

- みなべ町では平成29年に発生した台風21号により、上流部の森林を中心に町内各地で風倒被害を受け、被害木の整理が課題となっている。そのような状況の中、地域からの要望もあり森林環境譲与税を活用して倒木の処理を行うこととした。
- 本事業は令和2年度に創設。今年度においては、以下の取組を実施。
  - 大雨による二次災害を防止するため、沢に倒れ込んだ倒木などを除去した。
- 令和３年度以降は、引き続き沢沿いの整備を進めると共に、間伐などの森林整備を行う上で障害となっている林道沿いなども整備し、災害に強いまちづくりに向けて取り組みを進めていく。

□ 事業内容

みなべ町風倒木除去事業

- 放置すると二次災害に繋がりかねない沢沿いの倒木や、森林整備を行う上で通行の支障となっている林道沿いの倒木などの整理を、森林組合に委託し実施する。

【事　業　費】５６４千円（全額譲与税）
【実　　績】令和２年度において、１２.４tを処理



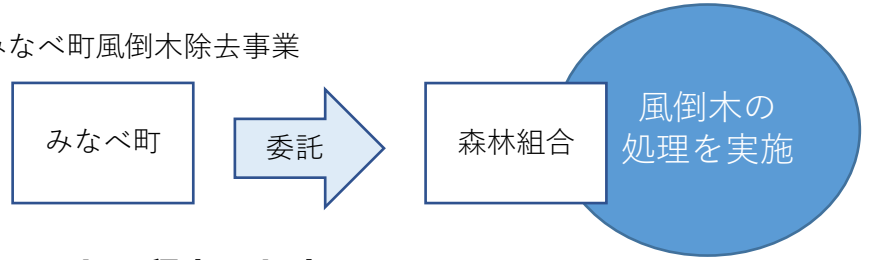
（着手前状況）



（施業状況）

□ 事業スキーム

みなべ町風倒木除去事業



□ 工夫・留意した点

- 放置すると２次災害を引き起こす恐れがある沢沿いなどを優先的に事業地として選定（意向調査の対象区域）
- 今後倒木となりうる危険木も併せて除去
- 事業地の所有者の把握には意向調査の準備作業の結果を活用

◇ 基礎データ

①令和２年度譲与額	14,312千円
②私有林人工林面積（※１）	3,529ha
③林野率（※２）	68%
④人口（※３）	12,742人
⑤林業就業者数（※３）	45人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より